

9月3日開催 市長と語る会

進め方を二部構成に変更

7月に行われた定例の委員会で、9月3日に開催する『市長と語る会』の進め方について、話し合いをしました。今回も前年度に続き大幅に進め方の変更を検討しています。

第一部は交通安全部会からの実績報告です。昨年の『市長と語る会』を契機に、交通分野の課題検討を目的に『交通安全部会』を立ち上げ、まちあるきなどを通じた現地調査や意見交換などを精力的に行ってきた。この1年で何を行ってきたか、参加者の皆さんをはじめ、市長

にも聞いていただき、今後の部会の活動に繋げていきたいと考えています。

第二部はパネリスト方式で小和田地区の将来について意見交換を行う予定です。行政の方々だけでなく、私たち協議会の部長がパネリストになり、ともに地域の課題についての意見交換ができればと思っています。

28年7月委員会の主な議事内容

○避難行動要支援者名簿の提供について

市担当課より、内容についての説明があった。

○市長と語る会（9月3日（土）開催予定）について

第1部は交通安全部会の1年間の実績報告、第2部はパネリスト方式を採用することとした。要望等の集約の方法については次回までに役員会でまとめ、定例会に提案することとした。

○各部会からの連絡・報告事項について

福祉部会、交通安全部会、おひさまYU-ZUルーム部会より、それぞれ説明があった。

ともあり、内容を変えてより多くの地域のみなさんに気軽に参加していただける市長と語る会づくりを目指しています。

まだまだいたらぬ点もあると思いますが、今後、この『市長と語る会』をさらに有意義なものにするためにも、ぜひご参加いただき、協議会にご意見をいただければと思います。

災害時に支援が必要な方を地域で助け合える制度に

また、災害時に支援が必要な方々の情報を地域に提供するしくみが変わるため、市から説明がありました。

新たなしくみでは、支援が必要な方の名簿を市があらかじめ準備できるようにします。その中から同意を得た方の情報が地域に提供されます。

地域としても、受け取った情報をどのように活用することができると、今後、話し合いを進める必要があると感じています。協議会委員からの関心も高く、多くの質問がありました。

今後市からの情報があり次第、地域のみなさんへお知らせしたいと思っています。

まちぢから協議会の部会活動にご参加ください！

小和田地区まちぢから協議会では、現在「広報部会」「福祉部会」「おひさまYU-ZUルーム部会」「交通安全部会」を立ち上げ、地域の課題解決に向け、検討をしています。部会は、どなたでも気軽に参加いただけます。また『まちあるき』を行うなど、地域の皆さんがご参加しやすく、また意見を話せる場を積極的に設けています。関心がある方は、ぜひ一緒に活動しませんか？ ご連絡お待ちしております。

活動へのご意見や地域での課題等の情報もお待ちしています。

